

Point

1

全職員数には市長・副市長・教育長の3役を含めてください

添付資料には3役の計上の有無が分かるように記載してください

3役が同じ庁舎に居る場合(本庁の人数=全職員数+3名)



3役が同じ庁舎に居ない場合(本庁の人数=全職員数+2名)



Point

2

原則、前年4月1日現在の正規職員数を入力してください

職員の異動等で4月1日以降の職員数に大幅な変動が生じる場合のみ変動後時点の職員数を入力してください

Point

3

原則、正規職員を対象としてください

原則、正規職員が対象ですが、①事務従事割合入力シートに会計年度任用職員を入力した場合はその職員数も含めて計上してください

# 設定シートのプルダウン対応箇所一覧

設定シート

設定内容

反映先のシート

反映箇所

反映内容

I の部分

年間実質職員数  
職員数 / 各種定数

④物件費等入力シート

W列以降

計算式  
(年間実質職員数、各種定数)

II の部分

款項目節

- ①事務従事割合入力シート
- ②人件費入力シート
- ③人件費補助入力シート
- ④物件費等入力シート

X列～Z列

AG列～CB列

C列～F列

C列～F列

款項目

款項目節

III の部分

支所・出張所等名

①事務従事割合入力シート

B列

支所・出張所等名

IV の部分

物件費の項目

④物件費等入力シート

J列

物件費の項目

# ① 事務従事割合入力シートに入力された年金担当職員の情報

市役所 本庁（職員数100名）		特別出張所 X支所（職員数50名）		特別出張所 Z支所（職員数30名）	
職員	担当する年金業務	職員	担当する年金業務	職員	担当する年金業務
 A系長	国年（基礎）	 C係員	国年（基礎）	 再任用フルDさん	国年（基礎）
	特障		国年（協連）		
	国年（協連）		国年（協連）		
	給付金（法定受託）		給付金（法定受託）		
	給付金（協連）		給付金（法定受託）		
 B系長	国年（基礎）	 パート職員Eさん	国年（協連）	国年（協連）	
	国年（協連）		給付金（法定受託）		
	給付金（法定受託）		給付金（協連）		
	給付金（協連）		給付金（協連）		

## 月内で16日間以上の従事期間がある場合は計上可能



(例)職員Zさんの1年間の勤務内容



計上可能な期間

4月から12月、および3月（※従事月数が16日以上）

計上不可の期間

1月(8日間)、2月(10日間)

注意点

1月と2月の合計従事日数は18日間ですが、この期間を1か月分として計上する事はできません

## <(例)年間総従事時間の考え方>



1年間の従事割合 **100%** = 約**2,000**時間

STEP1

1日 約**8**時間

STEP2

1か月 約**160**時間  
(1日約**8**時間 × **20**日)

STEP3

1年間 約**1,920**時間  
(1か月約**160**時間 × **12**か月)



年間従事割合	<b>0.1%</b>	<b>1%</b>	<b>5%</b>	<b>10%</b>
年間従事時間 (約)	<b>2</b> 時間	<b>20</b> 時間	<b>100</b> 時間	<b>200</b> 時間

# 年間実質職員数（例：A係長）



A係長 40歳（男性）

$$\text{年間実質職員数} = \text{事務従事割合} \times (\text{従事月数} \div 12)$$

事務内容			事務従事割合	従事月数	式	年間実質職員数
国民年金等 事務	法定受託事務	基礎	30%	6か月	$30\% \times (6\text{か月} \div 12)$	0.15 人
		福祉	0%		$0\% \times (6\text{か月} \div 12)$	0 人
		特障	0.1%		$0.1\% \times (6\text{か月} \div 12)$	0.001 人
	協力・連携事務	20%	$20\% \times (6\text{か月} \div 12)$		0.1 人	
給付金 事務	法定受託事務	2%	$2\% \times (6\text{か月} \div 12)$		0.01 人	
	給付金協力・連携事務	1%	$1\% \times (6\text{か月} \div 12)$	0.005 人		

事務従事割合は人件費の算出、年間実質職員数は物件費の算出で用います

## 時間外手当

年金事務の従事時間分のみ **直接入力**してください。  
(時間外勤務の事務内容に応じて計上されるため、自動計算されません。)

(例) 時間単価2,500円のZさんが基礎年金等事務に6時間要した場合

1時間あたりの  
時間外手当の単価  
**2,500円**



×

実際に基礎年金等事務  
に要した時間外勤務の時間数  
**6時間**



= **15,000円**

**15,000円**  
「基礎」欄へ  
直接入力

## 【入力様式】②人件費入力シート

人件費個人別内訳書

項番	氏名	従事月数 国年	計上の有無	手				当		小計
				【国民年金等事務】時間外手当				【年金生活者支援給付金】時間外手当		
				基礎	福祉	特障	協・連	法定受託	協・連	
	総合計			15,000	0	0	0	0	0	15,000
1	Z			15,000						15,000

### ③ シートに入力するパートタイム職員Eさんの人件費

パート職員 Eさん	社会保険料負担金 3万円	共済組合負担金 7万円	子供子育て拠出金 1,000円
国年(基礎年金等) 80%	2万4,000円 (3万円 × 80%)	5万6,000円 (7万円 × 80%)	800円 (1,000円 × 80%)
国年(協力・連携) 10%	3,000円 (3万円 × 10%)	7,000円 (7万円 × 10%)	100円 (1,000円 × 10%)
給付金(法定受託) 5%	1,500円 (3万円 × 5%)	3,500円 (7万円 × 5%)	50円 (1,000円 × 5%)
給付金(協力・連携) 5%	1,500円 (3万円 × 5%)	3,500円 (7万円 × 5%)	50円 (1,000円 × 5%)

# B列 様式名 名称の説明 (④ 物件費等入力シート)

年金の種類	B列の名称	説明
国民年金	物件費(基礎)	国民年金のうち法定受託事務に係る物件費(特別事情分を含む)
	物件費(福祉)	福祉年金事務に係る物件費
	物件費(特障)	特別障害給付金事務に係る物件費
	協連(国年)	国民年金のうち協力・連携事務に係る物件費
年金生活者 支援給付金	物件費(給付金)	年金生活者支援給付金のうち法定受託事務に係る物件費
	協連(給付金)	年金生活者支援給付金のうち協力・連携事務に係る物件費
	特別事情(給付金)	年金生活者支援給付金のうち特別事情分に係る物件費